

NEWS RELEASE

株式会社 すららネット
2020年5月22日

EdTech 導入実証事業を活用した「すらら」「すららドリル」 5月26日(火)/6月4日(木)に導入説明会を緊急開催 学校・教育委員会の教育イノベーションをサポート

株式会社すららネット（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：湯野川孝彦）は、経済産業省 令和元年度補正 先端的教育ソフトウェア導入実証事業（以下、EdTech 導入実証事業）の事業者として申請中です。EdTech 導入実証事業を活用した「すらら」「すららドリル」説明会を5月26日（火）、6月4日(木)に学校・教育委員会向けに緊急開催します。



すららネットは、「教育に変革を、子どもたちに生きる力を。」を企業理念とし、アダプティブな対話式 ICT 教材「すらら」を、国内では 約 1,200 校の塾、学校等に提供しています。全国の有名私立中高、大手塾での活用が広がる一方で、発達障がいや学習障がい、不登校、経済的困窮世帯を含む生徒に学習の機会を提供するなど日本の教育課題の解決を図ることで成長を続け代表的な EdTech スタートアップ企業として 2017 年に東証マザーズに上場しました。

AI×アダプティブラーニング教材「すらら」は小学校から高校までの国語、算数／数学、英語、理科、社会 5 教科の学習を、先生役のアニメーションキャラクターと一緒に、一人一人の理解度に合わせて進めることができるアダプティブな e ラーニング教材です。レクチャー機能、ドリル機能、テスト機能により、一人一人の習熟度に応じて理解→定着→活用のサイクルを繰り返し、学習内容の定着をワンストップで実現できます。初めて学習する分野でも一人で学習を進めることができる特長を生かし、小・中・高校、学習塾をはじめ、放課後等デイサービス等においても活用が広がっています。

NEWS RELEASE

経済産業省が進める EdTech 導入実証事業は、EdTech を学校などに導入実証する事業者に費用の一部を補助する制度で、学校や教育委員会などの費用負担を軽減することにより EdTech を導入しやすくし、教育のイノベーションにつなげることを目的としています。2019 年度補正予算による「先端的教育ソフトウェア導入実証事業」として、2020 年 3 月に紹介サイトがオープンすると同時期に、新型コロナウイルス感染拡大により全国の小中高校が休校となり、4 月に発表された緊急事態宣言により新学期以降も休校が続き、EdTech の重要性がますます高まっています。

すららネットは 2019 年度、経済産業省「未来の教室」実証事業で、長野県坂城高等学校において英語、数学、国語 3 科目の授業に「すらら」を導入し、生徒の学習生産性の向上、教員の指導生産性の向上、生徒の学習意欲の向上を目指し活動しました。(1) 一人ひとりの生徒に個別最適化された学習を提供することで授業が終わった時に「わからない」という状態から「わかる」という状態にすること (2) 先生が授業内外でコーチの役割を担えるようになること (3) 教員の時間外業務を削減・効率化すること (4) 先生が生徒の学習・努力を承認すること (5) 生徒に適切な難易度の学習を提供し「わかる」をたくさん経験させること、といった一連の取り組みを行い、導入前後の小テストの正答率において平均 28.5 ポイント上昇といった大きな成果を挙げました。また、教員の授業準備にかかる時間の大幅減少といった負担軽減の効果も現れています。終了後の生徒アンケートからも「わかるようになった」「集中できるようになった」という声が過半数みられ、地方の公立スタンダード校における EdTech 導入の効果を実感しています。

(経済産業省「未来の教室」<https://www.learning-innovation.go.jp/verify/d0078/>)

本事業で EdTech 導入実証事業者として選定後は、小学校低学年から高校までの主要五科目のコンテンツをすべて利用できる「すらら」の強みを活かし、この取り組みを全国の小学校、中学校、高校へと広げていきたいと考えています。そこでこのたび「EdTech 導入補助金」サイトに EdTech ソフトウェア・サービス一覧にすららネットが掲載されたことを受け、EdTech 導入実証事業を活用した「すらら」「すららドリル」説明会を 5 月 26 日 (火)、6 月 4 日 (木) に学校・教育委員会向けに緊急開催します。

本事業にて交付が決定されると (2020 年 8 月下旬予定)、事業実施期間中 (2020 年 8 月下旬～2020 年 12 月下旬予定) は「すらら」または「すららドリル」を無償で利用することができます。本事業の申請者は EdTech 事業者であり、学校・教育委員会が本事業を活用するためには、EdTech 事業者事前に打診の上、導入、活用計画を策定する必要があります。詳しい利用方法についてはセミナーで説明予定です。事業の詳細については「EdTech 導入補助金」サイトを参照してください (EdTech 導入補助金：<https://www.edtech-hojo.jp/>)。

セミナー参加については下記よりお申し込みを受け付けます。<https://bit.ly/2Xird4y>
参加特典として、セミナー参加者に「すらら」「すららドリル」を体験できる ID を無償で提供します。

すららネットは今後も、コンテンツの拡充や新サービスの拡大を図り、多様化する教育業界をサポートするとともに、学習者に新しい学習体験を届け、「大人になっても役に立つ真の学力」と「努力をすれば結果が出るという自信」を提供していきます。